

科目名 (Eng)		国語 (Japanese)							
担当教員		機・電：高橋 宏宣 物：高野 克宏 建：高橋 圭介							
対象学年等		学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		一般科目 (工学系4科)	3	通年	必修	2	60	一般	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-1)。(A-3)								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1)								
		JABEE基準1(1)との対応：							
授業の概要と方針		近代・現代の文章、古文、漢文を読み、文章の内容を正しく読み取る力を養う。また、その文章が書かれた時代状況や文化的背景も概観する。							
到達目標		①現代文においては、作品のテーマや作者の主張を理解できるようにする。 ②古文・漢文においては、正確な語彙・文法の知識を身につける。 ③作品を批評・鑑賞する能力を高める。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容					事前学習	
前期	1	現代文：「である」ことと…	社会制度と「である」こと、「する」こと					わからない言葉を辞書で調べ、段落ごとに要旨をまとめておく。	
	2	現代文：「である」ことと…	「である」社会と「である」道徳						
	3	現代文：「である」ことと…	「である」社会から「する」社会への移行						
	4	現代文：「である」ことと…	日本の近代化と「である」こと						
	5	現代文：「である」ことと…	学問や芸術における価値の意味						
	6	古文：ゆく河の流れ	重要語句と文法事項					古文単語を調べ、自分なりに現代語訳しておく。	
	7	古文：養和の飢饉	現代語訳と作品鑑賞						
	8	古文：養和の飢饉	現代語訳と作品鑑賞						
	9	古文：日野山の閑居	現代語訳と作品鑑賞						
	10	古文：日野山の閑居	現代語訳と作品鑑賞						
後期	11	現代文：聴くということ	「聴く」という行為の本質					わからない言葉を辞書で調べ、段落ごとに要旨をまとめておく。	
	12	現代文：聴くということ	聴くことと「ケア」・「ホスピタリティ」						
	13	現代文：判断停止の快感	「きれい」なものとは何であるか						
	14	現代文：判断停止の快感	現代の「清潔」について						
	15	現代文：判断停止の快感	「清潔」願望が抱える問題点						
	16	現代文：南の貧困／北の貧困	南北問題および貧困の問題について					書き下し文に直し、知らない漢字の意味を調べておく。	
	17	現代文：南の貧困／北の貧困	「南の貧困」の基本的構造						
	18	現代文：南の貧困／北の貧困	「北の貧困」の基本的構造						
	19	現代文：南の貧困／北の貧困	情報消費社会と貧困の問題						
	20	漢文：鴻門之会	『史記』の世界						
21	漢文：鴻門之会	書き下し文と現代語訳					わからない言葉を辞書で調べ、段落ごとに要旨をまとめておく。		
22	漢文：鴻門之会	書き下し文と現代語訳							
23	漢文：鴻門之会	書き下し文と現代語訳							
24	漢文：鴻門之会	書き下し文と現代語訳							
25	現代文：ある〈共生〉の経験	石原吉郎とシベリア抑留について							
26	現代文：ある〈共生〉の経験	「共生」するための「掟」					わからない言葉を辞書で調べ、段落ごとに要旨をまとめておく。		
27	現代文：ある〈共生〉の経験	「連帯」と「孤独」の関連							
28	現代文：ある〈共生〉の経験	「共生」することの困難							
29	現代文：場所と経験	「場所」と「経験」との強い結びつきについて							
30	現代文：場所と経験	様々な「空間」について							
試験について		中間試験は共通科目試験日に50分の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。							
評価方法		定期試験の成績を70%、小テスト・課題・平素の成績等を30%として評価する。							
教科書		『現代文』『古典(古文編)』『古典(漢文編)』三省堂							
参考書		国語辞典・古語辞典・漢和辞典(各自で用意すること)							
関連科目									
履修上の注意		1・2年で身につけた基礎的読解力を更に高めるために、自ら進んで読書する機会を増やすこと。また、機会あるごとに文章を書くように心がけ、表現力を身につけること。							